

2025年を迎えての意見交換

地域医療構想策定(H28)以降、これまで取り組まれたことや成果、今後の課題等について、皆様のご意見や現場での実態等についてお聞かせください。

【参考】県の評価(再掲)

取組による効果

- ・ 機能別病床数の適正化と、医療資源投入量の少ない患者や療養病床患者の在宅移行が進んだ。
- ・ 病院間の役割分担及び連携推進に係る意識が醸成された。

今後の課題

- ・ 医療・介護連携が進んでいるものの、今後の85歳以上人口増加に伴う介護ニーズの増加を踏まえると、更なる連携の取組が必要
- ・ 医療需要の減少に伴う、経営基盤の維持・強化への対応
- ・ 医師の専門分化や働き方改革推進を踏まえた、休日夜間における高齢者救急への対応は引き続き課題